

「男女共同参画社会」に関するアンケート調査へのご協力をお願いします

「男女共同参画社会」とは、男女がともに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができ、自由に生き方を選択できる社会のことです。

町では、そのような社会の実現に向けて、「さむかわ男女共同参画プラン」を策定して推進しておりますが、このたび、次期プランの改定時期を迎えたことから、現状等を把握させていただくため、本調査を実施させていただきますこととなりました。

ご多忙のり大変恐縮でございますが、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年〇月

寒川町長 木村俊雄

【あなたが回答者に選ばれた理由】このアンケートの対象者は、満20歳以上の町民の皆さんの中から無作為に1,000人を選ばせていただきました。

【回答のお願い】〇月〇〇日（〇）までに同封の返信用封筒でポストへ投かんしてください。

回答は、該当する番号を記入してください。

問1 性別について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 男 ② 女 ③ 選べない

問2 年代について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 20代 ② 30代 ③ 40代
- ④ 50代 ⑤ 60代 ⑥ 70代以上

問3 現在の家族構成について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ① あなたのみ
- ② あなたと配偶者
- ③ あなたと配偶者と子ども
- ④ あなたと配偶者と親
- ⑤ あなたと配偶者と子どもと親
- ⑥ あなたと親・あなたと親と兄弟姉妹
- ⑦ その他

問4 あなたの就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 正規の従業員 ② 自営業主
- ③ パートタイマー ④ アルバイト
- ⑤ 契約社員 ⑥ 派遣労働者
- ⑦ 無職 ⑧ その他（①～⑦以外）

問5 女性が職業を持つことについてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つ選んでください。

① 女性は職業を持たない方がよい
② 結婚するまでは職業を持つ方がよい
③ 子どもができるまでは職業を持つ方がよい
④ 結婚や出産にかかわらず職業を持ち続ける方がよい（育児休業等を取得し職業を持ち続ける方がよい）
⑤ 子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び職業（パート）を持つ方がよい
⑥ 子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び職業（常勤）を持つ方がよい
⑦ わからない

問6 女性が働き続けるためにはどのようなことが必要だと思いますか。縦の⑦～⑭の各項目について、1～4のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	必要	どちらかといえば必要	あまり必要でない	必要ない
⑦育児・介護休業等が取りやすい環境の整備	1	2	3	4
⑧保育・介護の施設やサービスの充実	1	2	3	4
⑨フレックスタイム制 ^{※1} 等の多様な働き方ができる環境の整備	1	2	3	4
⑩結婚、出産、育児、介護で退職した従業員の再雇用制度の充実	1	2	3	4
⑪女性が働き続けることに対する家族等の理解と協力	1	2	3	4
⑫男女が協力して育児・介護等を担うという意識	1	2	3	4
⑬女性自身の自覚と意欲	1	2	3	4
⑭男性側の理解と協力	1	2	3	4

※1 フレックスタイム制：労働者自身が一定の定められた時間帯の中で、始業及び終業の時刻を決定することができる制度のこと。

問7 女性が再就職しやすくするためにどのようなことが必要だと思いますか。縦の⑦～⑭の各項目について、1～4のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	必要	どちらかといえば必要	あまり必要でない	必要ない
⑦育児・介護休業等が取りやすい環境の整備	1	2	3	4
⑧保育・介護の施設やサービスの充実	1	2	3	4
⑨フレックスタイム制 ^{※1} 等の多様な働き方ができる環境の整備	1	2	3	4

⑩結婚、出産、育児、介護で退職した従業員の再雇用制度の充実	1	2	3	4
⑪女性が働き続けることに対する家族等の理解と協力	1	2	3	4
⑫再就職のための研修や職業訓練の充実	1	2	3	4
⑬男女が協力して育児・介護等を担うという意識	1	2	3	4

問8 「仕事と生活の調和（ワークライフ・バランス）^{※2}」について知っていますか。該当する項目を1つだけ選んで番号を記入してください。

※2 ワークライフ・バランス：老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発・趣味など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のこと。

- ①聞いたことがあり、内容も知っている
- ②聞いたことはあるが、内容は知らない
- ③知らない

問9 「仕事」、「家庭生活^{※3}」、「地域・個人の生活^{※4}」の関わり方の理想と現実について、それぞれ①～⑧のなかからあてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

※3 家庭生活：家族と過ごすこと、家事（食事の支度・片付け、掃除、洗濯、買い物など）、育児、介護など。

※4 地域・個人の生活：地域活動（ボランティア活動、社会参加活動、つきあいなど）、個人の学習、自己啓発、趣味など。

理想
①「仕事」を優先したい
②「家庭生活」を優先したい
③「地域・個人の生活」を優先したい
④「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
⑤「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
⑥「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
⑦優先順位はつけられない
⑧わからない

現 実
①「仕事」を優先している
②「家庭生活」を優先している
③「地域・個人の生活」を優先している
④「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
⑤「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
⑥「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
⑦優先順位はつけられない
⑧わからない

問 10 男女の平等感について、次の場面で男女が平等になっていると思いますか。縦の㉗～㉙の各項目について、1～5のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	そう思う	そう思う	どちらかといえば いいない	どちらとも そう思わない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
㉗家庭生活の中で	1	2	3	4	5	
㉘職場の中で	1	2	3	4	5	
㉙学校教育の場で	1	2	3	4	5	
㊀政治の場で	1	2	3	4	5	
㊁地域・社会活動の場で	1	2	3	4	5	
㊂法律や制度の面で	1	2	3	4	5	
㊃社会通念、慣習、しきたりなどで	1	2	3	4	5	
㊄社会全体で	1	2	3	4	5	

問 11 女性の能力は十分に活用されているか縦の㉚～㉜の各項目について、1～5のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	そう思う	そう思う	どちらかといえば いいない	どちらとも そう思わない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
㉚家庭生活の中で	1	2	3	4	5	
㉛職場の中で	1	2	3	4	5	
㉜学校教育の場で	1	2	3	4	5	
㉝政治の場で	1	2	3	4	5	
㉞地域・社会活動の場で	1	2	3	4	5	
㉟法律や制度の面で	1	2	3	4	5	
㊀社会通念、慣習、しきたりなどで	1	2	3	4	5	
㊁社会全体で	1	2	3	4	5	

問 12 職場・地域・学校・家庭などでのセクシュアル・ハラスメント（セクハラ）^{※5}やパワー・ハラスメント（パワハラ）^{※6}、ドメスティック・バイオレンス（DV）^{※7}について、縦の㉚～㉜の各項目について該当するものをすべて○で囲んでください。（複数可）

※5 セクシュアル・ハラスメント：性的な嫌がらせ。
 ※6 パワーハラスメント：権力や地位を利用した嫌がらせ。会社などで職権などの権力差（パワー）を背景にし、本来の業務の範囲を超えて継続的に、人格と尊厳を傷つける言動を行うこと。
 ※7 ドメスティック・バイオレンス（DV）：配偶者や恋人などからの暴力のこと。相手を殴る・蹴るなどの身体的暴力のほかに、生活費を渡さない経済的暴力、大事なものを壊す、不快な言動をするなどの心理的暴力、無理矢理性交渉に及び性的暴力など。

㉚セクハラを受けたことがある	1
㉛パワハラを受けたことがある	1
㉜DVを受けたことがある	1
㉝セクハラをしたことがある	1
㉞パワハラをしたことがある	1
㉟DVをしたことがある	1

㊦セクハラを指摘されたことがある	1
㊧パワハラを指摘されたことがある	1
㊨DVを指摘されたことがある	1
㊩身近に見聞きしたことがある	1
㊪身近な人から相談を受けたことがある	1
㊫自分の周りには受けた人はいないと思う	1

問 13 男女共同参画社会を実現するために、学校や社会教育の場等でどのような取り組みが必要だと思いますか。縦の㊦～㊫の各項目について、1～4のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	必要	え ば 必要	ど ち ら か と い ない	あ ま り 必 要 で ない	必 要 な い
㊦教育に携わる人が男女共同参画を理解するための意識啓発	1	2	3	4	
㊧幼い（小さい）頃から男女平等を推進する教育	1	2	3	4	
㊨性別にとらわれずに社会の様々な分野に参加可能な学習機会の提供	1	2	3	4	
㊩女性の人権の観点からDV※7などの予防教育	1	2	3	4	
㊪性教育の充実	1	2	3	4	
㊫教育現場での相談体制の充実	1	2	3	4	

問 14 今後、寒川町の男女共同参画社会の実現のために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。㊦～㊫の各項目について、1～4のうちあてはまるものを1つ選んで○で囲んでください。

	必要	え ば 必要	ど ち ら か と い ない	あ ま り 必 要 で ない	必 要 な い
㊦地域や社会で活躍する女性のリーダー育成	1	2	3	4	
㊧学校における男女平等教育の推進	1	2	3	4	
㊨介護支援への男性参加の促進	1	2	3	4	
㊩子育て支援の充実	1	2	3	4	

㊬女性の就業支援の充実	1	2	3	4
㊭男性の家事・育児への参加の促進	1	2	3	4
㊮男女双方への意識啓発の充実	1	2	3	4
㊯女性への相談体制の充実	1	2	3	4
㊰職場における男女平等意識の推進	1	2	3	4

問 15 男女共同参画社会の実現に向けてあなたのご意見をお書きください。

ご協力ありがとうございました。

本調査の結果は、「男女共同参画プラン」の策定及び男女共同参画推進施策の参考に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

お問い合わせ

町民部 協働文化推進課

電 話 : 0467-74-1111 内線 273

F A X : 0467-74-9141

E-mail : bunka@town.samukawa.kanagawa.jp